

※8時00分集合の競技役員は開門が8時00分の為、競技役員の受付については各担当の準備が終わり次第、適宜受付を済ませること。

8時30分から競技役員の受付を開始する。

※中学生の選考競技会は9時20分競技開始、10時40分競技終了予定。

※項番のセルが黄色のところは中学生の競技から担う。

※11時15分からメインスタンド下の室内練習場（競技役員控室）にて全体打合せを行う。

※競技役員控室の長机、パイプ椅子は元にあったカゴの中に戻すようご協力願います。

※[競技注意事項はこちら](#)

	担当	任務の内容	集合時間	競技役員受付後の 集合場所
1	総務	①競技会前および競技会当日の準備と進行の中心となり、 競技運営の総責任者として、競技会全体の統括を行う。 ②全ての役員の任務遂行の状況を把握し、必要に応じて総務員に任務の一部を 代行させることができる。	8:00	大阪陸協控室 (大会運営室)
2	総務員（総括）	①総務から委任された任務を行う。 ②各総務員、各主任を指揮する。	8:00	大阪陸協控室 (大会運営室)
3	総務員（進行）	①関係総務員と連絡を取り、スムーズな競技進行を図る。	8:00	大阪陸協控室 (大会運営室)
4	総務員（庶務）	①大会の全般の庶務（物品、諸室、準備、撤収等の管理）に関し統括する。 ②庶務係と連携し、5000m、10000mの給水の準備および給水を指揮する。 競技者が給水した後の紙コップの回収を速やかに安全に行うよう指示する。 用器具係の補助員2名を指示し行う。 ③5000mの給水については当日の天候等により実業団と協議し、 必要であれば準備する。 ④女子10000mA組の競技者の取材対応終了後、補助員に指示し、 床養生を実業団担当者どこに返却するか確認し、撤収させること。	8:00	大阪陸協控室 (大会運営室)
5	技術総務	①競技場の整備・点検、各ラインの点検確認、用器具準備の指導を行う。	8:00	用器具庫
6	ジュリー	①TR8に基づき、上訴された事項について最終の決定を行う。	11:00	5階ジュリー室
7	審判長（トラック）	①トラック競技の諸問題の裁定を行う。 ②総務員（進行）、監察員、スターター、写真判定員と連携する。 ③中学生の競技の裁定も行う。	8:30	大阪陸協控室 (大会運営室)
8	審判長（招集所）	①招集が競技規則および競技注意事項によって正しく行われているか監視する。 ②招集所での諸問題の裁定を行う。（競技者係と連携する）	10:30	ヤンマースタジアム マラソングート内
9	アナウンサー	①競技、競技者の紹介、結果発表、表彰など音響とアナウンスする。 ②用器具係の補助員を途中から2名配置する。 女子10000mA組が終了後、第1ゲートのPECRへ移動するよう指示する。 ③中学生の競技もアナウンスを行う。	8:00	5階アナウンス室
10	電光掲示係	①結果発表や、競技に関する必要事項を電光掲示や映像で表示する。 ②ヤンマーフィールドの電光掲示は行わない。 ③ヤンマースタジアムでの中学生の競技は電光計時を行う。	8:00	5階電光掲示室
11	報道係	①取材エリアの調整及び報道取材の管理をPECR担当、表彰係、実業団担当者と 連携し統括する。 ②事前申請のあったメディア関係者およびチーム広報の受付を行う。 名刺1枚を受領し、ビブスを配布する。 プログラムを配付するか否か報道受付開始前までに実業団に確認すること。 報道受付開始時間は10時00分、プレスルームは17時30分に閉鎖を周知する。 ③プレスルーム（報道控室）、ミックスゾーンの管理を行う。 ④スタートリスト、リザルトは紙での配布は行わない。 ⑤フィニッシュ後、PECRで荷物をピックアップ→ 各組1位の競技者はライブ配信室にてインタビュー（副賞贈呈含む）→ ミックスゾーン（全ての競技者が通過）→第1ゲートから退場の流れとなる。 ⑥日本記録が誕生した場合はフィニッシュ地点付近においてフォトセッションを 行うが記者会見は行わない。 ⑦取材要項は下記の文字をクリックしてご参照願います。 ・ メディア関係者用 チーム広報用	9:00	第1ゲート (報道受付)

	担当	任務の内容	集合時間	競技役員受付後の集合場所
12	記録員	①記録の印刷・配布及び保管をする。 ②記録の掲示は行わない。 ③中学生の競技も記録する。	8:30	大阪陸協控室 (大会運営室)
13	情報処理係	①関係部署と連携をとり、情報処理機器を管理してスムーズな記録処理に努める。 ②各競技の記録の入力、確定及び処理、記録集の作成、 その他記録に関する機能を集約する。 ③競技終了後、日本陸連へ記録報告を行う。 ④中学生の競技も記録処理を行う。	8:00	情報処理室 (記録本部)
14	マーシャル	①競技場内の整理及び安全管理、競技場内での人の移動・往來を管理する。 ②グラウンド内のバックストレートから第4コーナまでが 一般観客の観戦エリアとなり、競技に支障がないよう管理する。 5000m,10000mは2段階スタートで実施するのでスタート時は特に注意すること。 ③観戦者の入場口は第2ゲートからの入場となっています。 ④フィニッシュ地点についてはP E C R担当が対応する。 ⑤中学生の競技も管理する。 グラウンド内には競技者および顧問(指導者)のみが入場可	8:45	メインスタンド下 室内練習場
15	医師・医務員	①医務室において怪我等に対応するとともに、 救急体制を構築し不測の事態に備える。	10:30	医務室
16	救護係	①競技中およびフィニッシュ後に動けなくなった競技者がいた場合は 直近にいる審判員を指示し、競技者を医務室に移動させる。	10:30	医務室
17	シャペロン	①ドーピング検査の対象となった競技者の監視及び検査への立会いを行う。	10:45	メインスタンド下 室内練習場
18	T I C	①抗議申立ての受付・取次を行う(ジュリー、トラック審判長と連携) ②欠場届の準備、受付→招集完了時刻までに競技者係へ渡す。	9:30	ヤンマースタジアム マラソンゲート内
19	競技者係 (ロールコール)	①ヤンマースタジアム長居マラソンゲート内にて招集の任務に当たる。 招集時間は全ての種目、競技開始25分前から開始し、15分前に完了する。 ②アスリートビブス、スパイクシューズ、ユニフォーム等の商標を確認する。 シューズはW Aの規定を適用する。 ③腰ナンバーカード(シール式)は競技者1名につき1枚配布し、 競技者に右腰に貼るよう指示する。 ④衣類運搬用のビニール袋を競技者に配付する。 ⑤T I Cからの欠場届を引継ぎ、直ちに入力する。 ⑥招集完了後の競技者をスタート地点へ誘導し、 出発係へスタートリストを受け渡す。 ⑦障害物等をヤンマーフィールドへ出し入れがあるので 一時ベンチの移動がある場合、ご協力願います。 ⑧中学生の競技の招集は行わない。	10:30	ヤンマースタジアム マラソンゲート内
20	P E C R担当	①競技者のフィニッシュから退場するまでの、案内・誘導を衣類運搬係、報道係、 表彰係、シャペロンと連携し、円滑に業務が遂行されるようする。 ②競技者の衣類等を衣類搬送係より引継ぎ、 競技者に確実に返却されているか監督する。 ③競技者がフィニッシュ後、全ての競技者をP E C Rへ誘導する。 倒れ込む競技者がいればトラックの外へ出るよう指示する。 ④各組の1位の競技者にはスポンサーによる副賞の授与がある。 この誘導については表彰係に引き継ぐ。 ⑤全種目A組の1位選手(外国人選手が1位の場合は日本人1位)については、 ライブ配信室(副賞贈呈含む)にてインタビューが行われる。 この誘導についても表彰係へ引継ぐ。 ⑥ドーピング検査対象競技者をシャペロンへ引継ぐ。 ⑦競技者のP E C A内の流れは11.報道係の⑤をご参照願います。 ⑧中学生の競技のフィニッシュ地点での対応のみ行う。 衣類運搬は行わず、フィニッシュ後、スタート地点へ誘導する。 ⑨ベンチの撤収については女子10000mA組の競技中に 衣類運搬係から補助員を引継ぎ、PECRのベンチ撤収の指示をする。	9:00	第1ゲート (P E C R)

	担当	任務の内容	集合時間	競技役員受付後の集合場所
21	表彰係	①表彰式は行わないが、副賞の授与、インタビューを行う。 ②実業団担当者とし、P E C R担当、報道係、シャペロンと連携し、円滑にスポンサーによる副賞の授与、ライブ配信室にてのインタビューができるよう競技者を誘導する。 ③スポンサーによる副賞の授与の対象者は各組の1位の競技者です。 ④ライブ配信室（副賞贈呈含む）にてインタビューを受けるのは全種目A組の1位選手（外国人選手が1位の場合は日本人1位） ⑤ドーピング検査対象競技者をシャペロンへ引継ぐ。	10:45	第1ゲート (P E C R)
22	用器具係	①3000mSCの障害物、代用縁石等の競技場用器具の点検・設置と撤収を行う。 ②3000mSCの障害物を設置する時は、技術総務と連携し確認する。 ③大会に必要な用具を各担当部署へ配付および返却受取りの対応を行う。 12時00分の競技開始前までに大きな台車を衣類運搬係に受け渡す。 ④給水要員に2名の補助員を交代しながら兼務するよう指示する。 ⑤補助員にベンチの設置、撤収の指示をする。	10:00	用器具庫 ※主任は8時集合
23	写真判定員	①写真判定装置を用いて、記録及び着順の判定を行う。 (トラック審判長・情報処理係、スターター、周回記録員と連携する) ②中学生の競技も写真判定を行う。	8:00	5階写真判定室
24	スターター	①競技開始のスタート合図を適正に行う。 ②中学生の競技もスタート合図を行う。	8:00	メインスタンド下 室内練習場
25	出発係	①競技開始時刻にスタートができるように総務員（進行）、アナウンサーと調整を行う。 ②招集完了後（各種目の競技開始15分前）の競技者係から引き継いだスタートリストを掌握し、競技開始時刻にスタートができるように調整を行う。 ③アスリートビブス、シール式の腰番号カードが右腰に付いているか確認する。 ④中学生の競技は担わない。	10:45	メインスタンド下 室内練習場
26	衣類運搬係	①競技者の衣類等をスタート地点からマラソンゲートを通し、第1ゲートのP E C Rへ運搬し、P E C R担当に引継ぐ。 運搬の際、大きな台車を利用して運搬する。 ②衣類運搬用のビニール袋（腰番号記入済）は招集所にて配付される。 ③ベンチは第1ゲートに13本、第3ゲートに11本、第4ゲートに2本設置する。 ・第4ゲートのベンチは3000mSCがスタートした後にベンチ2本を第3ゲートに移動するよう補助員に指示する。 ・第3ゲートのベンチは女子5000mA組がスタート後に用器具係の指示する場所に返却する。 ・第1ゲートのベンチは女子10000mA組がスタート後に返却する。 青カゴを含め返却後、補助員をP E C R担当へ引継ぐ。 ④中学生の衣類運搬は行わない。	10:30	メインスタンド下 室内練習場
27	監察員	①指定された場所で競技を監察し、違反があった場合にはトラック審判長に報告する。 ②中学生の競技の監察も行う。	8:30	メインスタンド下 室内練習場
28	ビデオ監察員	①トラック競技をビデオ撮影し、違反があった場合や抗議があった場合に撮影したビデオ映像をトラック審判長に提供することで、判定の一助とする。 ②補助員は女子10000mA組が終了後、第1ゲートのP E C Rへ移動するよう指示する。 ③中学生の競技のビデオ監察は行わない。	10:00	ビデオ監察室 (大会運営室内)
29	周回記録員	①周回の確認及び周回表示器を用い競技者への伝達を行う。 ②トランスポンダーは利用しない。 ③中学生の競技の周回確認も行う。	8:30	メインスタンド下 室内練習場
30	役員係兼補助員係	①競技役員の受付とプログラム、短冊等を配布する。 ②競技役員の受付は8時30分から開始する。 ③各担当において競技役員の人数不足等の問題が生じれば調整する。 ④補助員（用器具係、衣類運搬係、ビデオ監察員）を各担当部署へ配置させる。	8:00	エントランスホール 下側
31	庶務係	①総務員（庶務）の指示の元、庶務的事項全般および給水を行う。 ②前日までに必要な備品（腕章、印刷物等）を準備する。 衣類運搬用のビニール袋は実業団で準備済です。	8:00	大阪陸協控室 (大会運営室)

	担当	任務の内容	集合時間	競技役員受付後の 集合場所
32	W-UP場係	①ウォームアップ場内（ヤンマーフィールド）にて競技者の安全管理を行う。 ②練習会場としての使用時間は10時00分～17時45分 使用終了時間30分前から退場時間を告知する。 ③ヤンマーフィールドのマラソングートの入場管理を対応する。 ④芝生に入っている競技者がいれば、注意する。 スタンドマイクは準備しています。 ⑤中学生は練習会場として利用できない。	9:30	ヤンマーフィールド 大会運営室
33	気象係	①定時観測を行い、その記録を情報処理係に記録表を渡す。 ②中学生の競技の定時観測を行う。	8:30	メインスタンド下 室内練習場

※8時00分集合の競技役員は開門が8時00分の為、競技役員の受付については各担当の準備が終わり次第、適宜受付を済ませること。

8時30分から競技役員の受付を開始する。

※中学生の選考競技会は9時20分競技開始、10時40分競技終了予定。

※項番のセルが黄色のところは中学生の競技から担う。

※11時15分からメインスタンド下の室内練習場（競技役員控室）にて全体打合せを行う。

※競技役員控室の長机、パイプ椅子は元にあったカゴの中に戻すようご協力願います。